

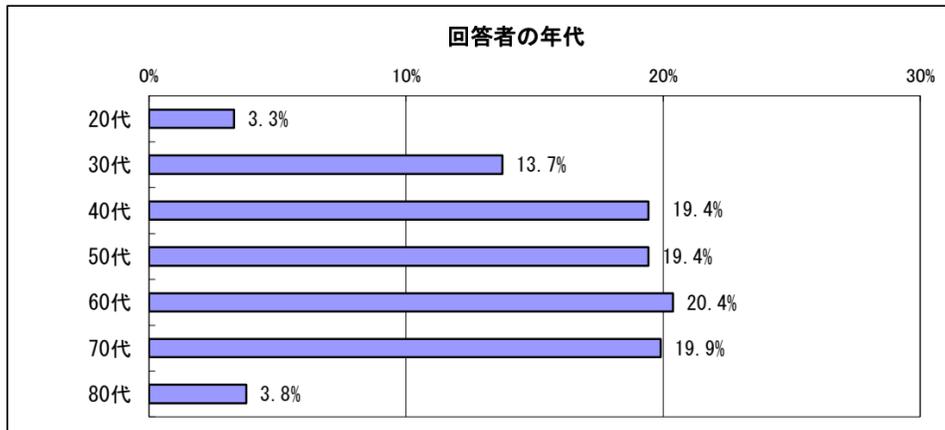
平成30年度「県民Webアンケート」 第1回 結婚支援について

○実施期間 2018/7/5~2018/7/11

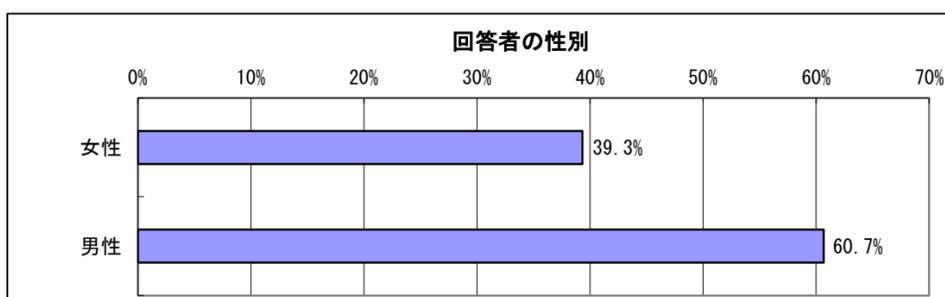
○アンケート会員数 228人 回収数 211件 (回収率 92.5%)

○奈良県では平成29年9月に「なら結婚応援アクションプラン」を策定し、「結婚応援の気運醸成」「地域における結婚支援活動の推進」をするため、結婚支援について皆様のご意見をお伺いし、今後の本県における施策の参考にさせていただきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

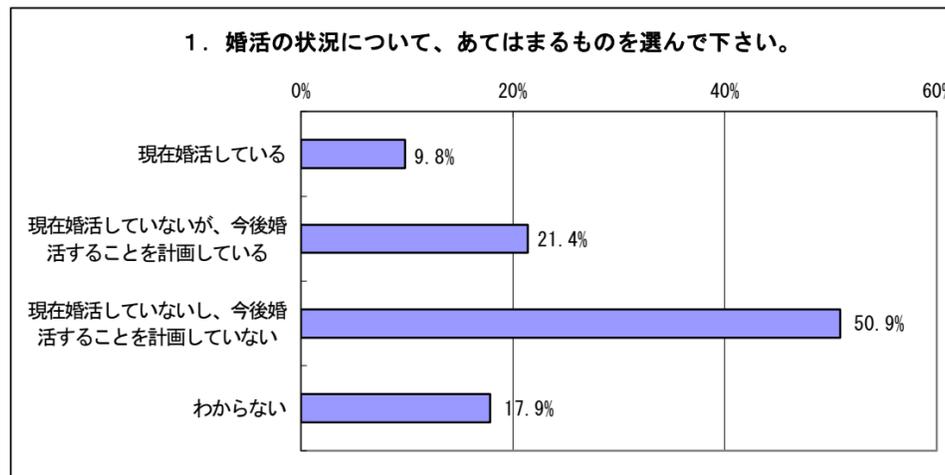
回答者の年代	回答数	比率
20代	7	3.3%
30代	29	13.7%
40代	41	19.4%
50代	41	19.4%
60代	43	20.4%
70代	42	19.9%
80代	8	3.8%
総計	211	100.0%



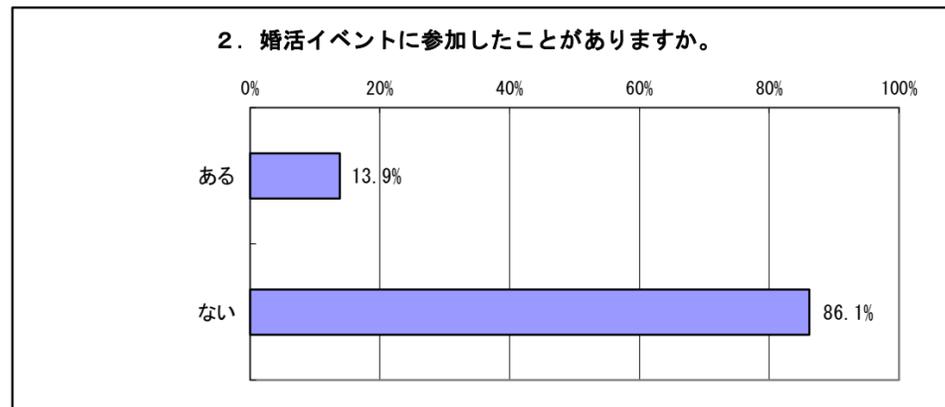
回答者の性別	回答数	比率
女性	83	39.3%
男性	128	60.7%
総計	211	100.0%



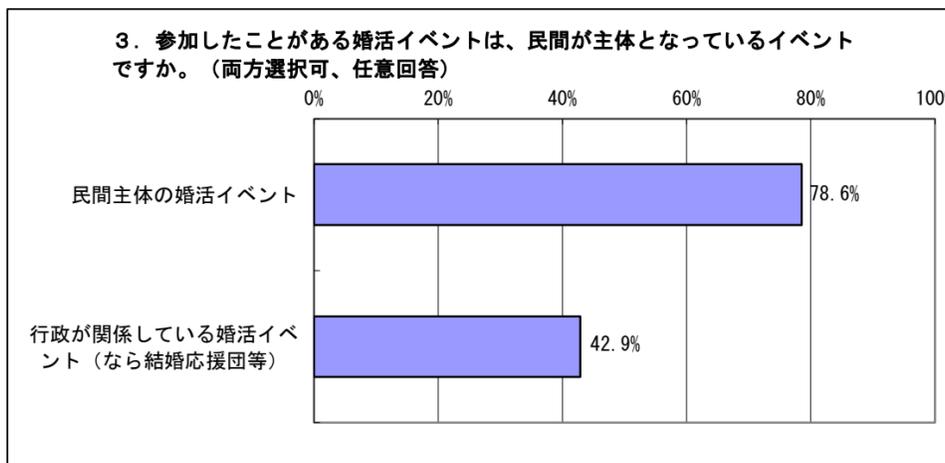
1. 現在、独身の方または結婚適齢期のお子さんがいらっしゃる親御さんに伺います。(それ以外の方はQ2へお進みください。両方当てはまる方は、お子さんについてお答え下さい。)	回答数	回答対象者	比率
婚活の状況について、あてはまるものを選んで下さい。(任意回答)			
現在婚活している	11	112	9.8%
現在婚活していないが、今後婚活することを計画している	24		21.4%
現在婚活していないし、今後婚活することを計画していない	57		50.9%
わからない	20		17.9%
総計	112		100.0%



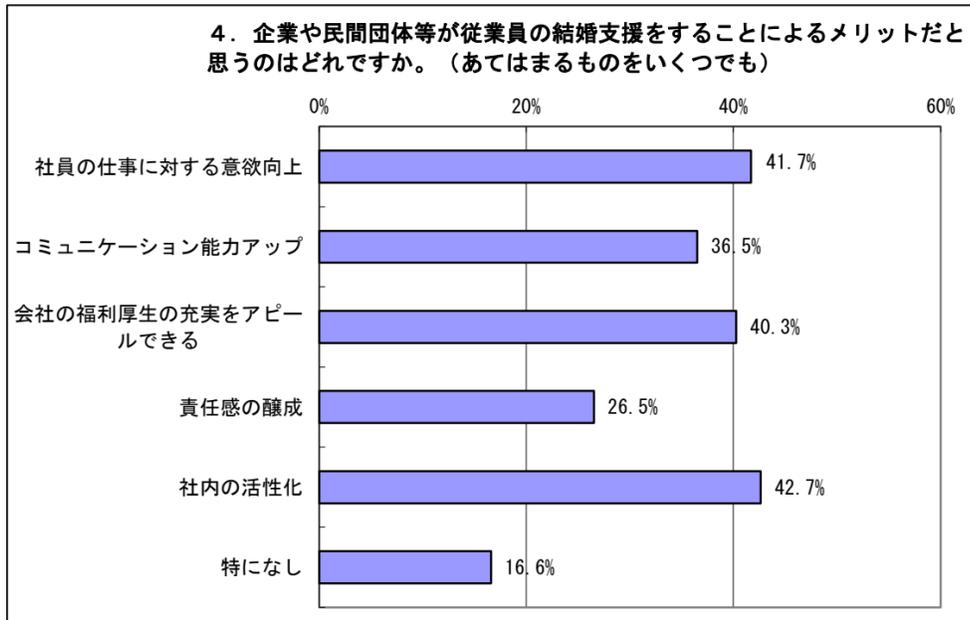
2. 婚活イベントに参加したことがありますか。(結婚適齢期のお子さんがいらっしゃる親御さんは、お子さんについてお答え下さい。)(任意回答)	回答数	回答対象者	比率
ある	28	202	13.9%
ない	174		86.1%
総計	202		100.0%



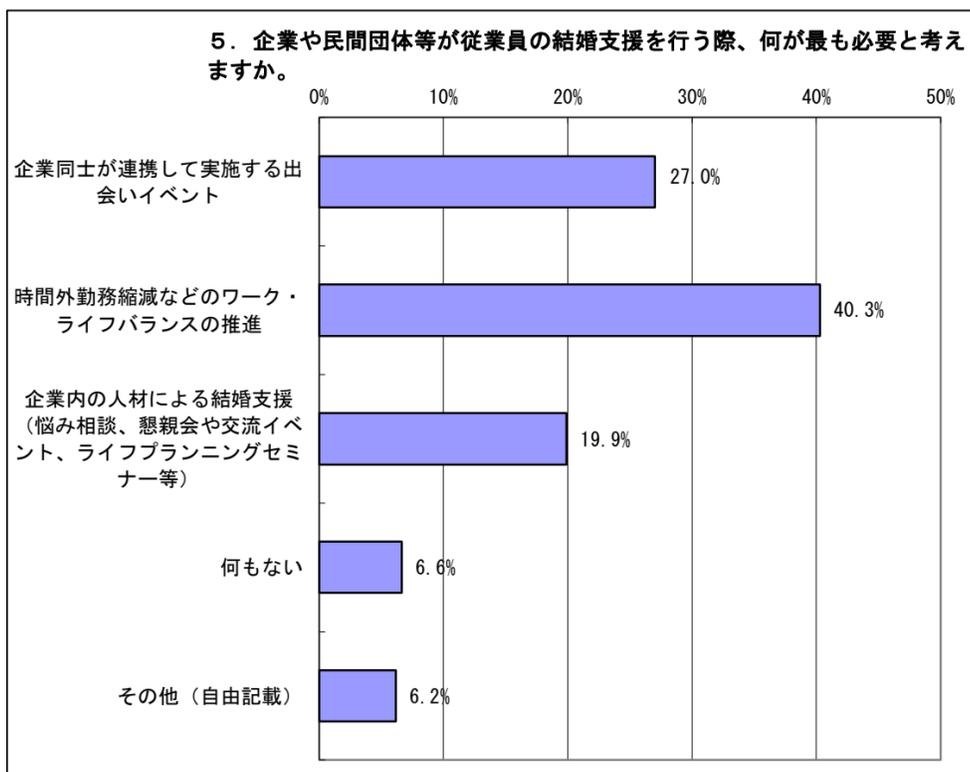
3. Q2で「1. ある」を選択された方にお聞きします。参加したことがある婚活イベントは、民間が主体となっているイベントですか。(結婚適齢期のお子さんがいらっしゃる親御さんは、お子さんについてお答え下さい。)(両方選択可、任意回答)	回答数	回答対象者	比率
民間主体の婚活イベント	22	28	78.6%
行政が関係している婚活イベント(なら結婚応援団等)	12		42.9%
総計	34		-



4. 企業や民間団体等が従業員の結婚支援をすることによるメリットだと思うのはどれですか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
社員の仕事に対する意欲向上	88	211	41.7%
コミュニケーション能力アップ	77		36.5%
会社の福利厚生をアピールできる	85		40.3%
責任感の醸成	56		26.5%
社内の活性化	90		42.7%
特になし	35		16.6%
総計	431		-



5. 企業や民間団体等が従業員の結婚支援を行う際、何が最も必要と考えますか。	回答数	回答対象者	比率
企業同士が連携して実施する出会いイベント	57	211	27.0%
時間外勤務縮減などのワーク・ライフバランスの推進	85		40.3%
企業内の人材による結婚支援(悩み相談、懇親会や交流イベント、ライフプランニングセミナー等)	42		19.9%
何もない	14		6.6%
その他(自由記載)	13		6.2%
総計	211		100.0%



その他(自由記載)	一部抜粋
プライバシーの保護	
プライベートに干渉すべきではない。職務とは全く関係なく、価値観の押し付けである。	
残業が多いと社員同士のコミュニケーションを取る時間もなくなるので、その軽減や休日の確保は有効な結婚支援活動になると思います。	

6. 奈良県の結婚支援に対する取り組みについて、ご意見ご要望などございましたら、自由にご記入ください。(任意回答)	回答数	回答対象者	比率
ご意見等	87	-	-

(一部抜粋)
県民への広報活動の充実
県としての結婚支援が押しつけにならないことを願います。いろいろな人生を認めていくべきだと思います。
結婚支援よりも先にワークライフバランスを保てるように県として働きかける取組をすべきだと思います。